

H23年2月・5月大阪府文化振興会議の主な意見

【文化行政にふさわしい検証・評価システムについて】

- 経済性・効率性の評価は主に数値等で一次評価を行った上で、定性的な有効性や妥当性について二次評価を行う。
 - ・ 一次評価は事業所管課で自己評価し、二次評価は事業所管課が作成した二次評価案をもとに、文化振興会議で意見交換する。
 - ・ 文化振興会議委員が手分けして、現場視察を行うとともに、事業所管課のプレゼンを踏まえて、最終的な評価を行う。

【大阪文化振興新戦略のアウトカム指標について】

- 現在の「新戦略」におけるアウトカム指標はいずれも中長期的な指標。これらの指標に加え、より短期的で、施策の効果が具体的に反映されるような指標により、「新戦略」の進捗を把握・点検

1. 「新戦略」にかかる平成22年度事業の二次評価

ア. 現地視察の実施

<基本的な考え方>

- ・ 「新戦略」の8つの戦略から、アート作品の展示や文化芸術団体の催し等、文化・芸術の振興につながる活動や、都市の魅力を高める取り組みなど、各事業の実施状況について把握・体感し、文化振興会議で意見交換
- ・ 視察先選定に当たって、催しなどについては、9月開催の文化振興会議に向けて、8月中～9月上旬実施の事業を選定

<視察の実施状況>

| 戦略 | 施策（事業）名 | 視察先・日程・参加委員（50音順・敬称略） |
|---------------------------|-------------------------------------|--|
| 戦略①「大阪の街を使いこなす」都市全体を公表の場に | おおさかカンヴァス推進事業 | 名村造船跡地「b.（ビードット）」壁画鑑賞〔住之江区北加賀屋〕 9月2日（金）AM 桂、中川、弘本、山下（4名） 9月9日（金）PM 橋爪、當麻（2名） |
| | 府庁本館活用事業 | ミュージカル「大阪のおばちゃん大暴走」観覧〔府庁本館〕 9月2日（金）PM 桂、中川、弘本、山下（4名） |
| 戦略②「府民の思いを都市づくりに活かす」 | 江之子島アートセンター（仮称）構想 | 旧府立工業奨励館附属工業会館内案内〔西区江之子島〕 9月9日（金）AM 石野、桂、當麻、狭間、橋爪、山口悦、山下、吉田（8名） |
| 戦略④「地域文化をもとに大阪の魅力向上」 | 大阪ミュージアム構想の推進 | 「ぶらっとおおさかスタンプラリー」案内〔箕面市〕 8月31日（水）PM 石野、小原、狭間、山下（4名） |
| 戦略⑤「大阪固有の文化資源を活用、創造」 | 上方演芸資料館における演芸資料の収集・保存・展示 | 「ワッハ上方」展示等案内〔中央区難波千日前〕 9月9日（金）AM 石野、當麻、狭間、橋爪、山口悦、山下、吉田（7名） |
| 戦略⑦「あらゆる施策に文化力を活用」 | 障がい者芸術文化促進事業 アートを活かした障がい者の就労支援事業 | 障がい者の芸術・文化活動等の事業説明〔府庁新別館北館〕 9月2日（金）PM 弘本、山下（2名） |

イ. 検証・評価シートによる事業プレゼンテーション

現地視察の実施状況を踏まえて、事業所管課から、別紙資料2「検証・評価シート」によりプレゼンテーションを実施

社会にどのように有益な変化をもたらしているか、さらに改善すべきことは何かなど、専門家の知見による外部評価

各事業の方向性や進捗などを踏まえ、より良い施策の展開に向けた意見やアドバイスなどをいただき、今後反映

2. 「新戦略」全体評価に向けたアウトカム指標の点検

<基本的考え方 ～文化自由都市、大阪をめざして～>

- 「新戦略」の9つの戦略を進めることにより、中長期（5～10年間）を展望した将来の姿として「文化自由都市、大阪」の実現をめざす。
- 本計画期限である平成24年度に向け、「文化自由都市、大阪」が実現された姿を示すものとして、指標を設定（アウトカム）
- 指標の数値目標について達成度等を把握・点検し、文化振興会議の意見を踏まえつつ、施策の改善、見直しに反映

<指標案の検討> 別紙資料3参照

- ・ 現在の「新戦略」におけるアウトカム指標を、より具体的・詳細に検証・分析するため、より短期的に施策効果が把握できるような指標を新たに数項目設定

<調査の進め方>

- ・ 現在の「新戦略」におけるアウトカム指標と同様に、「おおさかQネット」をもとに、毎年度府民の意識調査を実施して経年比較
- ・ 指標案について、文化振興会議の意見を踏まえ、府担当部局と調整を進め、年内にも調査実施。次回（H24.2月予定）会議で調査結果を提示

【スケジュール概略】

